

職場の SNS ハラスメント被害者が 10%を超える

ハラスメントの場は職場からスマホへ。勤務時間外も逃げ場なし

株式会社インプレッション・ラーニング(本社:東京都中央区、代表取締役:藤山晴久)は、職場内で SNS (LINE、Facebook、メッセージ、Twitter、Instagram 等) 上でのハラスメント問題が増え続けている現状を把握するため、「ハラスメントのグレーゾーンに関する調査」、全国の管理職・男女、非管理職・男女、1000 人対象に「ハラスメントのグレーゾーンに関する調査」を実施しました。その結果、SNS ハラスメントの被害が 10%を超えることが判明しました。

■調査結果

1. 仕事関係で「SNS によるセクハラ、パワハラ」は約 8 人に 1 人が経験
2. 職場での人間関係のうち 4 人に 1 人は仕方なく友達承認
3. SNS によるハラスメントのガイドラインなし、ルール化の遅れが目立つ

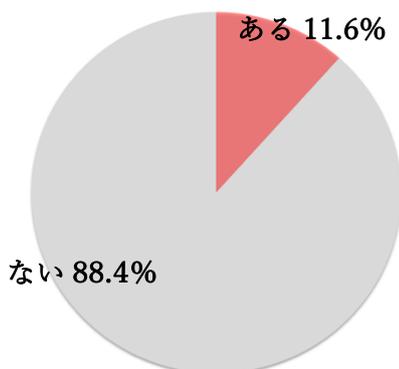


図 1:職場に、SNS によるハラスメント問題はありますか？

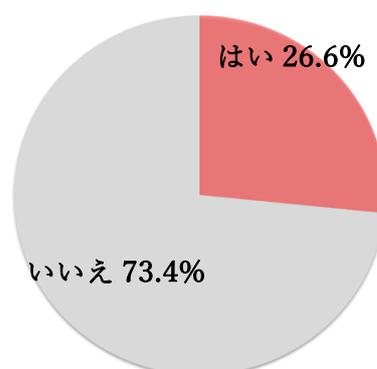


図 2:承認したくないけど、仕方なく承認した方はいますか？

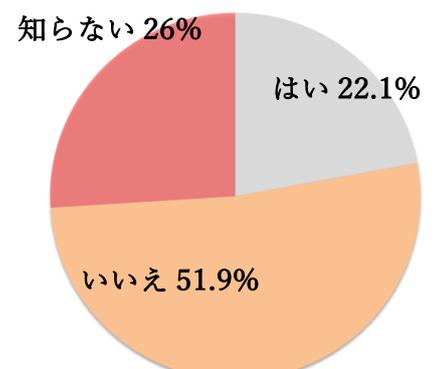


図 3:職場に SNS のハラスメントに対応したガイドライン等がありますか？

■約 8 人に 1 人は職場関係で SNS によるハラスメント

SNS でのハラスメントの実態を調査するため、職場に例(※)にあるような SNS によるセクハラ、パワハラの問題(ご自身が体験したこと、間接的に見聞きしたことを含む)は、あるかを質問したところ、11.6%が「ある」という答えでした(図 1)。

現在、SNS はスマホで主に行われることから、セクハラ、パワハラなどのハラスメントは、もはや「職場」だけでおさまらず、職場外においても「スマホ上」でハラスメントが行われていることが明らかとなりました。

<※例>

- ・いつでも相談できるようにと、私用の LINE の ID を教えるように先輩から求められた。
- ・上司や後輩を非難、攻撃する内容を投稿した。
- ・会社行事の写真(上司や家族、同僚、取引先の顔が見える)を意図的、または無自覚に投稿した。
- ・Facebook の友達申請を嫌いな上司から強要され、断れずにいる。
- ・新入社員同士の LINE グループのいじめ(不思議と飲み会に誘われない等)や、仲間はずれがある。
- ・性的に不快感を感じる Instagram を先輩、上司から休憩中に見せられる。

■ 4人に1人以上が、「仕方なく」友達承認

職場の上司、部下、同僚から SNS の友達申請を承認した 4 人に 1 人以上の約 27%が、「本音は承認したくないけど、やむをえない事情から仕方なく承認した」という結果が明らかになりました（図 2）。

調査によると、「職場の上司、部下、同僚から SNS（Facebook 等）の友達申請がきたことがありますか？また、申請がきた場合は申請を承認しましたか？」という問いに対して、「友達申請がきて、承認した」31.2%。「友達申請がきたが、承認しなかった」7.8%。「友達申請がきたことはない」61.0%でした。承認した人の中で、「本音は承認したくないけど、やむをえない事情から仕方なく承認した方はいますか？」という問いに、26.6%が「はい」と答えています。

■ 会社内での SNS ハラスメントのルール化の遅れ

社会に SNS の利用が急激に浸透する中、ハラスメントは職場だけにとどまらず、SNS 上でも起きるようになってきました。しかし、会社に SNS のハラスメントに対応したルール、ガイドライン等がある会社は、まだ 22.1%にとどまっています（図 3）。これまでも会社において教育されてきた情報セキュリティのルールを、ハラスメントの観点からも加えていくことが、今後は求められてくると考えられます。

【調査概要】

調査名： 職場の SNS ハラスメントに関する調査

調査手法： インターネットリサーチ

調査地域： 全国 47 都道府県

調査対象： 20～69 歳の男女、役職については部長以下

調査期間： 2019/5/30～2019/6/5

有効回答数： 1,000 サンプル

調査主体：株式会社インプレッション・ラーニング

株式会社インプレッション・ラーニングとは

日本初のパワハラ・セクハラのグレーゾーン問題を専門的に扱う研修会社です。日本のビジネスの現場に、ハラスメントの正しい理解を浸透させるために、ハラスメントのグレーゾーン問題の理解を通じて、ハラスメントのグレーゾーンの問題とその対処法が学べる環境を提供しています。

【会社概要】

会社名：株式会社インプレッション・ラーニング

所在地：東京都中央区京橋 1-14-9 依田忠ビル 5F

代表者：藤山晴久

設立：2009 年

URL：<https://www.impression-ilc.jp/>

事業内容：ハラスメント研修 講師 派遣（パワハラ、セクハラ、マタハラ）、コンプライアンス研修、新入社員会計研修、新任管理職会計研修、次世代リーダー会計研修、BS アプローチ、BS アプローチ会計学習法、人材開発、人材育成セミナー、企業研修、コンプライアンス研修

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社インプレッション・ラーニング 広報事務局 寺尾

TEL：03-5801-0777 携帯：080-4926-3498 Mail:terao@lita-pr.com